

三五五一番

味鎌あぢかまの 潟かたに咲さく波なみ
かなしけを置おきて
平瀬ひらせにも 紐解ひもとくものか

三五五二番

松まつが浦うらに さわゑ浦立うらだち ま人言ひとこと 思おもほすなもろ
我わが思おもほのすも

三五五三番

味鎌あぢかまの 可家かけの湊みなとに 入いる潮しほの こてたずくもか
入いりて寝ねまくも

三五五四番

妹いもが寝ぬる 床とこのあたりに 岩いはぐくる 水みづにもがも
よ 入いりて寝ねまくも